事業番号 新24-023

平成24年行政事業レビューシート 環境省)																
事	業名	先進対策の効率的実施による業務002排出量大幅削減事業				事業	担当部局庁		地球環境局				作成責任者			
	開始・ 予定)年度	平成24年度			·		担当課室		地球温暖化対	地球温暖化対策課 市場メカニズム室		ぐム室	室長 角倉 一郎			
会記	計区分	エネルギー対策特別会計 (エネルギー需要勘定)				施策名 1-2 国内における温室効果ガス			スの排	半出抑 制	J					
(具	処法令 体的な も記載)	法第85条第3項第1号ハ 施行令第50条第7項第8号				関係する計画、通知等										
(目打筒潔に	の 目的 指す姿を こ。3行程 以内)	CO2排出量の増加が著しい業務用ビル等において、リバースオークションや排出枠の取引といった市場メカニズムの活用により、 先進的な設備導入と運用改善を促進し、効率的にCO2排出量を大幅に削減することを目的として、平成24年度から開始するも の。														
(5行	準概要 疗程度以 削添可)	【】														
実施	拖方法	□直接実施 ■委		託·請	託·請負 ■補助		□ 負担		口交付		□貸付 □その		D他			
				21年度		22年度		23年度		24年度		2	5年度要	要求		
		予 _	当	切予算		_		_		_		1,00	0		3,000	1
平 4	车 多石 。	算の		E予算		_		_		_		_				
執	車額・ ・ ・ 行額	状	状 繰越し等 -		_		_		_		_					
(単位	:百万円)	沈	沿計					_		_		1,000		3,000		
		執行額				-		_		_	-					
		執行率(%)				_		-								
4.5	- III			成果	指標				単位	21年度		22年度	23年	度		標値 年度)
成	目標及び 果実績 ハカム)	成果目標:事業者が当初約束していた基準年 出量からのCO2排出削減量 成果実績:事業者が実際に達成した基準年度 排出量からの排出削減量						達成度	t-CO %	2 –		_	_ 			
		活動指標							単位	21年度		22年度	23年	度	24年度	活動見込
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		参加事業者(補助対象事業者)					活動実績 (当初見込 み)	者	-	,		_				
) (30)		30)	
単位当たり コスト		16, 808(円╱t−CO2)					類似事業のJVETS第7期(平成23年度)の事業者参加の数値より算出根拠 出。 補助金額76,088千円/削減予測量4,527t-CO2=16,808円/t-CO2									
平	費 目 二酸化炭素排出抑制対策 事業等委託費 二酸化炭素排出抑制対策 事業費等補助金		非出知制分集		〕予算	25年度要求			主な増減理由							
成 2 4 · 2				400		240		24年度はシステム構築費など事業初年度特有の経費も見込まれている。								
			600		2,760	2	25年度から	事業拡大により補助件数等増加。								
5 年																
度予							_									
算内																
訳																
	計			1,000 3,000												

事業所管部局による点検											
	評価	項目	評価に関する説明								
的	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・CO2排出増に歯止めのかからない業務部門(90年比32%増)における対策が急務 ・排出量の大部分を占める膨大な数の既存ストックへの								
予 算	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業 となっていないか。	対策が最重要 ・設備補助を用いることで先進技術の価格競争を高め、 市場拡大による先進技術の価格低下を促し、自立的な								
の状況	_	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	先進技術の導入を促進								
資金	0	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	採択に当たっては、1トンの削減に必要な補助額の小さい順から予算の範囲内で採択(リバースオークション)す								
の	_	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	<u>ه</u> .								
使れ	_	受益者との負担関係は妥当であるか。									
費	_	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。									
目・	_	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。									
***	0	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	参加事業者は、CO2排出抑制設備の導入と併せて、テナントや従業員等の使用側の運用改善による効果も含								
活動	_	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	めたCO2排出削減目標の達成に向けた取り組みを実行するため、実効性のあるCO2排出削減が期待できる。								
実績	_	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	」 9 るため、矢別住のめるCO2折山門順が期待できる。								
成	_	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	1								
果実		※類似事業名とその所管部局・府省名									
績	_	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。									
検 平成24年度からの新規事業であるが、これまでの補助金事業の経験を踏まえ、インフラ整備、執行体制の構築等、効果的に事業実施が 結 まるよう努める。 果											
	<u> </u>	予算監視・効率化チームの所見	l .								
	産業部門とのデマケを整理し、引き継き効率的な要求額となるよう精査すること。										
	1	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概	発算要求における反映状況等)								
		_									
		補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対	象となっている場合はその結果も記載)								
		関連する過去のレビューシートの事	学来 县								
平成2	2年行政	事業レビュー - 平成23年行政									

	※平成23年度美績を記入

質霊の流れ (答全の受け	
取り先が何を	
行っているか	
資金の流れ (資金の受け 取り先が何を 行っている補足 する)(単 位:百万円)	
9 句)(早 位・百万円)	
ш. дизги	

		A.			E.			
	費 目	使 途	金額(百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)		
		2 2	(白万円)	X I	~ ~ ~	(自万円)		
	計		0	計		0		
	н,	В.			F.			
	# 0	1	金 額	# 0		金額		
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
#5 ***								
費目・使途 (「資金の流れ」								
においてブロックディー最大の								
金額が支出され								
ている者について記載する。費								
目と使途の双方								
(「貴金の流れ」 においてブロッ クごとに最大の 金額が支出され ている者につい て記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる ように記載)								
	計		0	計		0		
		C.		G.				
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	計		0	計		0		
		D.		H.				
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	計		0	計		0		
			i					

支出先上位10者リスト

A.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

 B.
 支出額 (百万円)
 入札者数 落札率

 1
 2

 3
 3

 4
 5

 6
 7

 8
 9

 10
 9